

第4回 インターネット時代の 「COBOL活用セミナー」

・COBOLとJava

既存資産・技術を活かした新システム構築と人材育成

1960年代以降、企業業務システムのほとんどはCOBOLで記述され、膨大な資産は現在も健在です。拡張性・メンテナンス性の強みやWeb連携システムへの対応性を強みにインターネット時代でも相変わらず主要言語として活躍の場を広げています。

このような状況を踏まえ、COBOLコンソーシアムと日経BP製品技術研究センターでは昨年から3回にわたり「インターネット時代のCOBOL活用セミナー」としてCOBOL資産の有効活用を目指したセミナーを開催、大好評を博しました。

今回は「COBOLとJava 既存資産・技術を活かした新システム構築と人材育成」をテーマに、第4弾となるセミナーを実施致します。Webサービスの展開と合わせ、今後の企業情報システムの構築・運営を担う人材育成を目指すとき見逃せないテーマとなります。是非とも本セミナーにご参加ください。

日時：2002年12月11日(水) 13:30～17:30予定

13:00開場 13:30開演

会場：日経ホール(千代田区大手町1-9-5日本経済新聞社8F)

定員：400名(事前登録制・先着締切)

主催：COBOLコンソーシアム、日経BP製品技術研究センター

協賛：東京システムハウス、ドット研究所、NEC、日本アイ・ビー・エム、日立製作所、富士通、マイクロフォーカス

受講料
無料!

<セミナーの詳細およびお申し込みは> <http://ac.nikkeibp.co.jp/nsw/cobol/>



【基調講演】13:35～14:20

既存資産・技術を活かした
情報システムと人材育成

小崎 将昭氏

新日鉄ソリューションズ株式会社 顧問

略歴

- 1966年 東京大学工学部計数工学科卒、同年新日本製鐵(株)に入社。八幡製鐵所システム部門で情報システム開発保守に従事する傍ら、九州工業大学、九州大学非常勤講師兼任。
- 1989年 新日鉄情報通信システム(株)北九州システムセンタ所長に転出後、同本社技術部長を経て、97年取締役就任。
- 2001年 新日鉄ソリューションズ(株)発足時に顧問就任。

【専門セッション】14:20～17:30

プログラムは変更になる場合があります。

14:20～14:50	ユーザー事例 「名鉄運輸におけるOLTP環境 COBOLと融合するWebシステム 開発事例」	メテツコム 事業統括本部 第2システム事業部 柄澤 靖博氏
14:50～15:20	ユーザー事例 「COBOLとJavaを活用した公共料 金関連システム開発事例のご紹介」	東日本計算センター 業務一部 部長 鈴木 伸一氏
15:20～16:00	ユーザー事例「Web受発注システム のJava+COBOL開発事例」	HOYAサービス 情報システム事業部国内システム課 斎藤 勝己氏
16:00～16:30	「旅行業システムのオープン化と Webを活用した企業間情報提供」	東京システムハウス システムパッケージ事業部 ACUCOBOLソリューション部/課長 山下 孝幸氏
16:30～16:50	「メインフレームCOBOLからJava/ Webまで、統合開発環境のご紹介」	日本アイ・ビー・エム ソフトウェア事業部/WebSphere事業推進 仙名 登氏
16:50～17:10	「XML-COBOL帳票ソリューション のご紹介」	NECシステムテクノロジー プラットフォーム開発事業本部 システムソフトウェア事業部 主任 世良 直彦氏
17:10～17:30	「Javaはミッションクリティカル業務 に耐えられるか?」	COBOLコンソーシアム 会長 今城 哲二

お問い合わせは

日経BPセミナー事務局 COBOL活用セミナー係

e-mail:seminar@nikkeibp.co.jp TEL:03-5210-8653(土日祝を除く月～金10:00～17:00) FAX:03-5210-8756